

**三郷特別支援学校の活性化・特色化方針**  
(令和3年度～)

**1 学校基本情報**

種別	知的障害	学部・学科	小・中・高等部	児童生徒数	(男)186 (女) 82	計 268
ホームページ	<a href="https://misato-sh.spec.ed.jp/">https://misato-sh.spec.ed.jp/</a>					
アクセス	JR 武蔵野線「新三郷駅」より 徒歩約 25 分					
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害特性や一人ひとりの実態を踏まえた教育内容。</li> <li>・ 高等部は生徒の実態や課題に合わせて教育課程を 3 つに分け、一人ひとりに応じた学習を行っている。(教育課程 A、教育課程 B、重複学級)</li> <li>・ キャリア教育を基盤に小学部から高等部までの 12 年間を見通した教育に取り組む。</li> </ul>					
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学部の部活動は水曜日に、体力づくりや余暇活動に取り組んでいる。</li> <li>・ 高等部も水曜日に部活動(運動部 3、文化部 3)があり、球技部が中心となって県の陸上大会、サッカー大会、バスケットボール大会に出場している。</li> <li>・ 全校がひとつになって取り組む行事(入学式、運動会、三陽祭、卒業式)がある。</li> <li>・ 宿泊学習に力を入れており、小学部 4 年生から毎年宿泊を伴う行事がある。</li> </ul>					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校公開を年 2 回実施。</li> <li>・ 希望する児童生徒に対して、支援籍学習を実施。</li> <li>・ 就学や転学を希望する方々に対して、学校見学会を小・中・高で合計 8 回実施。</li> <li>・ 近隣の小学校(瑞木小・立花小) 中学校(栄中)との交流会を実施。</li> <li>・ 三郷高校・三郷北高校、杉戸農業高校と毎年交流会を実施。</li> <li>・ 地域交流駅伝大会を行い、地域の福祉施設との交流を毎年実施。</li> <li>・ センターの機能の一環として、小中学校等への支援や相談、研修等を行っている。</li> <li>・ 地域の方々にボランティアとして、さまざまな面で協力を得ている。</li> </ul>					
進路について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童生徒一人ひとりの能力を把握し、適性を見極め、個々の持つ可能性を引き出していくことにより、社会的自立を目指している。その実現に向けて、日々の学習活動や作業学習、校内・現場実習等に取り組んでいる。</li> <li>【企業就労】 サービス業(小売、飲食) 運輸業(倉庫内作業、ピッキング)等。</li> <li>【福祉的就労】 三郷市・八潮市・吉川市の福祉施設等に就労。</li> </ul>					

( 生徒数 : R2.5.1 現在、進路は R2.3 月卒業生の実績値 )

## 2 育成方針（児童生徒の成長物語）三郷特別支援学校



本校のスクールキャラクター  
みさとちゃん



### 学校教育目標「心豊かに学び 主体的に生きる力を育てる」

めざす学校像「仲間を認め合い、絆を深めながら楽しく学べる学校」「家庭や地域と連携し、豊かな体験を通して児童生徒一人一人が自ら学べる学校」「共生社会の実現を目指し、地域のセンターとしての役割を果たす学校」

意欲を育む学校行事  
運動会 三陽祭



#### 小学部の目標

元気に遊ぼう  
楽しく学ぼう

仲間とともに育ち合おう

- 元気な体をつくる
- 興味・関心を持つ
- 意欲的に学ぶ
- 豊かな人との関わり
- 最後まで努力する

中学部の目標  
自分の思いや願いを伝え、  
友達と共に活動し、  
学校生活を楽しもう

基本的な生活習慣の確立  
健康で丈夫な体づくり  
集団活動での学び合い  
気持ちの表現  
意思決定する力

#### 高等部の目標

豊かな人間関係を築き、  
生活を切り拓く力を育てる  
目標をもち意欲的に取り組む力  
人との関わりを広げる力  
地域社会に参加する行動力  
仲間と協力し成し遂げる力  
最後までやりぬく力  
学ぶ意欲を高める力  
経験を増やし生活を高める力

地域の一員として笑顔で  
主体的に  
生きる力

#### 自己実現を図る進路指導 校内実習・現場実習の充実

- 高1は2・3学期に校内実習を行い、3学期は現場実習を行う生徒もいます。
- 高2・高3では、個々の特性や適性を見極めながら、校内実習と現場実習を期間外にも必要に応じて行います。



キャリア教育の観点に基づき、  
小学部からの12年間を見据えた学習

障害特性を踏まえた  
きめ細かな指導

臨床心理士、作業療法士等の専門家の指導を活用

個に応じた指導・支援の充実を図ります **学校教育目標の達成とめざす学校像の実現に向けて**  
個別の教育支援計画（プランA）、個別の指導計画（プランB）を本人・保護者のニーズを踏まえ作成します。  
計画にもとづき丁寧に指導・支援します。  
児童生徒の成長のようす（目標を達成したか）を評価します。  
成長のようす（評価）を保護者に丁寧に伝えます。  
指導と評価を一体化し、授業を改善し指導をさらに充実させます。

